

2025 年 10 月 2 日  
一般社団法人クロスユー

## クロスユー、シンガポールの宇宙産業団体と国際協力促進に関する覚書を締結 アジア太平洋宇宙産業協会連合（AASTA）に加盟決定 ～アジア太平洋を結ぶ宇宙ビジネス連携を加速、日本の産業界の国際展開を後押し～

一般社団法人クロスユー（東京都中央区、理事長 中須賀 真一 東京大学大学院工学系研究科 教授/以下、クロスユー）は、2025 年 10 月 1 日、オーストラリアのシドニーにて開催中の世界最大級の国際宇宙会議「IAC2025」において、シンガポールの宇宙産業団体 Singapore Space & Technology Think Tank（以下、SST Think Tank）と宇宙産業領域における国際協力促進に関する覚書（以下、MOU）を締結しました。

本 MOU の締結によって、SST Think Tank が主導する「Asia Pacific Alliance for Space Trade Associations（AASTA、アジア太平洋宇宙産業協会連合）」にクロスユーが正式に加盟し、日本から唯一の加盟団体として、各国との産業連携を本格的に進めてまいります。



（左）一般社団法人クロスユー 業務執行理事 藤沢信之  
（右）SST ThinkTank Nicolette Yeo, General Manager  
（中央）Aerospace New Zealand Emma Renowden, Committee Member



▲IAC2025 内で実施された MOU 締結の様子。  
ニュージーランドの宇宙関連産業団体 Aerospace New Zealand も  
SST Think Tank と個別 MOU を同タイミングで締結した。

本アライアンスは、IAC2025 にて発足が発表されたアジア太平洋エリアとして、初めての宇宙関連産業団体が集結する国際産業連携の枠組みです。今後、米国・英国・インドなど主要国団体の加盟も予定されており、宇宙産業におけるビジネス創出の加速を目的に、各国の宇宙産業団体が連携してビジネスマッチングや海外進出支援、共同イベントの開催などを推進します。

クロスユーは、大手企業からスタートアップ、さらに非宇宙企業を含む幅広い日本の宇宙プレイヤーを束ねる民間団体として、そのネットワークと活動実績が評価され、今回の加盟が実現しました。今後は、日本企業の国際展開を支援するとともに、海外企業の日本市場参入を後押しするハブとしての役割を果たします。

今回の加盟について、クロスユー理事長の中須賀真一は「日本の宇宙産業の成長を促進するプラットフォームであるクロスユーが、成長著しいアジア太平洋地域の主要な宇宙産業団体と一つの枠組みで結びつくことにより、日本、そしてアジア太平洋全体の宇宙産業の発展を一層加速できると確信しています。今回のアライアンスを通じて、国境を越えた連携と共創をさらに推し進め、宇宙産業の新たな可能性を切り拓いてまいります。」と述べています。

SST Think Tank との連携イベントの第一弾として、2025 年 10 月 29 日（火）に東京・日本橋で開催されるアジア最大級の宇宙ビジネスイベント「NIHONBASHI SPACE WEEK 2025」\*において、クロスユーと SST Think Tank によるワークショップを開催します。本イベントでは、アジア太平洋の産業団体をつなぐ新たな協力の可能性を発信します。

#### <一般社団法人クロスユー 概要>

三井不動産株式会社と宇宙関連の有志が中心となり、宇宙関連産業領域の活性化を目的とする宇宙ビジネス共創プラットフォーム。国内外のスタートアップ、企業、学術機関、公的機関など、320 を超える会員\*を有し、日本橋から世界の宇宙産業を活性化させるとともに、地球上の課題解決に応用していくことで持続可能な社会の実現を目指しています。（\*2025 年 10 月 2 日時点）

- ・ 名 称：一般社団法人クロスユー
- ・ 設 立：2022 年 9 月
- ・ 代表理事：東京大学大学院工学系研究科教授 中須賀真一
- ・ 所 在 地：東京都中央区日本橋室町 3-3-9 日本橋アイティビル
- ・ オフィシャルサイト <https://www.crossu.org>

#### <NIHONBASHI SPACE WEEK 2025 概要>

- ・ 日 時：2025 年 10 月 28 日(火)～10 月 31 日(金) 4 日間
- ・ 会 場：日本橋エリア
- ・ 主 催：一般社団法人クロスユー
- ・ オフィシャルサイト：<https://www.crossu.org/spaceweek/>